

せんぼく

SEBOKU

2020

1-16

広報せんぼく
No.290

伝統をつなぐ若い力

12月17日、角館高校で同校の3年生が角館火振りかまぐらで使用する炭俵作りに挑戦しました。(関連記事3ページ)



伝統をつなぎたい

角館高校の生徒が炭俵作り

毎年2月に五穀豊穡や無病息災など1年の無事を願われる小正月行事「角館火振りかまくら」。12月17日、いくつもの火の輪ができ幻想的な光景を作り出すその炭俵作りに角館高校の3年生14人が挑戦しました。

この日は、実際に炭俵を作っている鈴木幸雄さんが角館高校を訪れ生徒たちに指導しました。

火をつけて振り回す炭俵は長年、角館町の中川地区の皆さんが作ってきたが、近年は高齢化もあり作り手が減少し、炭俵の確保が難しくなっています。今回の炭俵作りは、これまで2月13日に行われていた桜並木駐車場での開催がなくなった背景もあり、角館高校の生徒が角館火振りかまくらを盛り上げたといえる思いから実現しました。



炭俵は、乾燥させたススキと稲わらを縛って作った細い縄で編んでいきます。最初は上手くいかず苦戦していた生徒たちも鈴木さんから教わりながら次第に手馴れた様子で作業を進め



炭俵の作り方はコチラから↓↓



URL <https://youtu.be/DtjASWoNAxE>

最後に振り回すための縄をつけて完成！

秋の褒章

令和元年秋の褒章で上卒田集落会が緑綬褒章を受章されました。

緑綬褒章 (社会奉仕活動功績)

上卒田集落会



左から上卒田集落会の眞崎誠幸副会長、川合藤夫前会長、石橋臣平会長、眞崎靖弘副会長。

この度、令和元年秋の褒章で上卒田集落会(石橋臣平会長)が緑綬褒章を受章し、12月20日、役員の皆さんが市役所田沢湖庁舎に報告に訪れました。

上卒田集落会は、昭和53年から現在よりも人が多く賑わっていたJR田沢湖線・神代駅の清掃を始め、時代の移り変わりとともに当時よりも利用者には減っているものの、今日に至るまで駅舎やホームの清掃などの活動を続けてきました。

長年にわたる駅の環境美化に大きく貢献されたことが認められ、今回の栄えある受章となりました。

母校に恩返し

西宮組が西明寺小・中学校へ寄贈

12月19日、株式会社西宮組(西宮幸実社長)が今までお世話になった母校に恩返しをしようと、西明寺小学校に屋外用の音響機材、西明寺中学校にオイルヒーターを寄贈しました。

当日は、西宮優太専務取締役から西明寺小学校の富樫弥恵子校長と西明寺中学校の布谷英司校長にそれぞれ手渡されました。

西明寺小学校ではこれまで地域の方から借りていましたが、今後は寄贈された音響機材を活用し、学校の活動に活かす予定です。また、西明寺中学校は、生徒たちが寒い体育館でもより快適に学校生活を送ることができるようオイルヒーターを使用していく予定です。



熊谷教育長(右)立ち会いのもと、西宮組の西宮優太専務取締役(左)から西明寺小学校の富樫弥恵子校長(中央)に音響機材が手渡されました。



西明寺中学校では、布谷英司校長(中央)にオイルヒーターが手渡されました。

百寿

おめでとうございます

12月15日、松崎スエノさん(田沢湖生保内)が100歳の誕生日を迎えられ、『ショートステイ田沢湖』でお祝いが行われました。

当日は、家族の皆さんが集まり、仙北市からお祝いと花束が贈呈されました。



中央がスエノさん。

1年の始まりに しめ飾り作り教室

12月14日、紙風船館で公民館講座しめ飾り作り教室が開催されました。先生は、卓越した技能をもつ方が認定される「せんぼくふるさとマイスター」で、長年にわたり細工を制作している藤原イマさん。参加した20人は、先生から聞いた、隣の人と教えあったりしながら、一人ひとり大きさや形が違う自分だけのしめ飾りを作り上げました。

参加した皆さんは、「飾るのが楽しみ」「最初の縄ないが難しかった」「自分で作ったものは最高」などと完成したしめ飾りに嬉しそうでした。また先生の藤原さんも「みんな上手にできていた。教えるほうも楽しかった」と話しました。



藤原さん(右)から作り方を教わる参加者。

交流深める 台湾の高校生と角館高校の生徒が交流

12月18日から20日にかけて台湾の台北市にある台湾国立師範大学附属高級中学(日本でいう高校)の生徒35人が仙北市を訪れ、市内の農家民宿に宿泊し農山村体験をしました。また、19日には姉妹校である角館高校を訪れ、温かい歓迎を受けました。

両校は平成27年に姉妹校提携を結び、お互いの学校を訪問しながら絆を育んできました。学校到着後は英語による学校紹介、郷土芸能の披露、日頃の授業を通じた交流などで親睦を深めていました。



西木総合開発センターでは台湾の生徒(左)と農家民宿の方(右)との対面式が行われました。

西木温泉ふれあいプラザクリオン

令和元年度 厚生労働大臣表彰 「食品衛生優良施設」を受賞

この度、西木温泉ふれあいプラザクリオンが、食品衛生の重要性を深く認識し、施設の衛生管理の徹底を図り、他の模範となる施設として厚生労働大臣より「食品衛生優良施設」として表彰されました。



調理スタッフの皆さん。

全国中学生人権作文コンテスト秋田県大会

宮本春菜さん(神代中2年)が最優秀賞に

第39回全国中学生人権作文コンテスト秋田県大会で神代中学校2年の宮本春菜さんが最優秀賞(秋田県教育委員会教育長賞)を受賞しました。県内の中学校94校から3536点の作品の応募があり、そのうち最優秀賞は4点選ばれました。あわせて、多数の作品を応募したことにより神代中学校が感謝状をいただきました。

宮本さんの作品は、アイヌ民族についてふれた「誇りをもって生きる」。北海道の名付け親である松浦武四郎とアイヌ民族との心の交流を描いた劇団わらび座のミュージカル「松浦武四郎〜カイ・大地との約束〜」を見たあとに、実際にアイヌ民族と会って話す機会があり、作文のテーマを決めたそうです。会っ



最優秀賞に輝いた宮本春菜さん(右)と感謝状を受け取った本元哲校長(左)。

て一番聞きたかったことは「自分がアイヌに生まれてよかったのか」。子どもの頃にいじめられたり差別があつて嫌だと思つて一方自分たちの文化に誇りをもっている姿に魅力を感じたそうです。 今回の受賞に宮本さんは「実際に会った人たちが話してくれたから今回の賞を受賞できた。ありがとう」と感謝の気持ちを伝えた」と話しました。

宮本春菜さんの作文を全文(原文のまま)ご紹介いたします。

「誇りを持って生きる」 宮本春菜

「自分とちがう人」に対する恐れや偏見。おそらく、だれにでもある負の感情だ。 私が初めて「アイヌ民族」を知ったのは中学1年生の夏だった。知るきっかけとなったのは、私の地元にある劇団「わらび座」の公演、「松浦武四郎〜カイ・大地との約束〜」だ。

この作品は武四郎が蝦夷地に渡るころから始まる。その中でアイヌ民族と出会い、知恵やたくましい生き方、言語、文化を知る。一方で、和

人からの支配やひどい差別を受けていることも知るのであった。武四郎はそんなアイヌを守ろうとした。時代は江戸末期から明治へ移り変わり、アイヌに対する考え方がより厳しくなつていった。武四郎はアイヌの言葉、風習、文化など様々なことをただ書き記すことしかできなかった。 私はこのミュージカルを見、

て、アイヌ民族をはじめ知るとともに、私が、「自分とちがう人」に対して差別意識を持っていることに気づかされた。そう思うと今までの自分が恥ずかしく思えた。かつての私の考えは、このミュージカルに出てくる和人の考え方と似ているからだ。実際に行動にしなければ、そう思っていることが恥ずかしいと思つた。

私は、この作品を見てから「アイヌ民族」にとても興味を持つようになった。その一つはアイヌ特有の文様だ。舞台上で役者さんが着ていた衣装を見て、少し不思議で、美しいと感じた。

それから1年が経った。1年生の頃の気持ちに変わりはなかった。むしろ「アイヌのことをもっと深く知りたい」と思うようになっていた。あのミュージカルを見てからアイヌのことが忘れられなくなつていった。「アイヌの人と実際に会って話したい」と心の中で強く思つた。

実戦空手道武心会

第3回WKOジャパンスリートカップ本大会出場へ

各選抜指定大会の優勝者・準優勝者のみが出場できる第3回WKOジャパンスリートカップ本大会に実戦空手道武心会の4人の選手が出場権を獲得しました。



左から実戦空手道武心会師範代の田川悟さん、高橋凜さん、新田悠仁さん、佐々木雄さん、岩田晴さん、門脇市長。

- 出場選手(敬称略)と意気込みをご紹介します。
小学3年女子 高橋凜(西明寺小3年・空手歴5年) 第23回全東北空手道選手権大会 準優勝
「前回の試合で後ろに下がってしまったので、下がらないように頑張りたい」
小学4年男子重量級 佐々木雄(角館小4年・空手歴6年) 2019東北ジュニア空手道選手権大会 優勝
「去年は1回戦で負けてしまった。今年は優勝できるように頑張りたい」
小学4年男子重量級 新田悠仁(角館小4年・空手歴4年) 同大会 準優勝
「今まで練習してきたことを出して優勝したい」
中学男子軽量級 岩田晴(角館中2年・空手歴8年) 同大会 準優勝
「前回の大会では怪我で出場できなかった。その悔しさを晴らして優勝したい」

7月。私はアイヌの人と会う機会に恵まれた。それは、アイヌの踊りのワークショップだった。私はすぐに行くことを決めた。「やっと会えるんだ」そう思うととてもワクワクした。 ついにその日。ドアを開けると、衣装を着たアイヌの方々が「イランカラプテ」と温かく迎えてくれた。イランカラプテとは「こんにちは」という意味だ。実際に会ってみるとなんだか少し緊張した。いよいよワークショップがスタート。思っていた以上に難しかった。でも近くで踊っていたアイヌの方がいぬいに教えてくれた。だんだんと緊張もほぐれた。このワークショップに來たアイヌの方々は東京オリンピックに向けてアイヌ民族の存在感を高めようと活動しているそうだ。最初は慣れない動きに戸惑つたが踊り終わったあとは達成感の方が勝つていた。

その日の夜。ワークショップに來ていたアイヌの方々と一緒にご飯を食べた。皆さんと色々な話をした。恋愛・好きなこと・ニホンなど。そんな、私たちが普段話すようなことを話した。その時は気づいた。「見た目は少しちがうところがあるけれど、本当に優しく、面白くて、話しやすい。何もかも私たちと同じだ」ということに。今日会うのが初めてなのにとっても仲良くなれた気がした。私はずっと気になつていたことを聞いてみた。それは「自分はアイヌに生まれて良かったと思つているのか」ということだ。

「子供の頃は嫌だった。『あ、アイヌだ』と言つてからかわれたり、毛深いことがきっかけでいじめられていた。いじめられるのは嫌だったけどアイヌの歌や踊りが好きだから受け入れることができた。だから自分の子供にも大切にしたい。普通にごにでもいるような人に見えるけど心の中に嫌な思いがあつて、それは簡単には忘れられない」 それを聞いてとても感動した。それは私に自分たちのことを伝えようとする気持ちからひしひしと伝わってきたからだ。全てのアイヌの人が、自分がアイヌであるということに対して前向きではないと思



地域おこし協力隊 として。

小林裕高

仙北市に来てから3度目の冬を迎えました。2017年2月1日から仙北市地域おこし協力隊として活動させていたのですが、まもなく任期の満了を迎えます。

これまでの活動の中でいろんなことにチャレンジさせていただきました。そして、その活動を通じてたくさんの人たちと出会い、関わり、楽しませていただきました。この経験や思い出は、これからの自分の人生にとって何物にも代え難い財産、糧となる(ように)でしょう。

振り返れば、TAZAWAKOBASEの立ち上げ、認知症・脳トレ・観光交流に始めたボードゲームサロン。スタードーム作り体験の開催に四苦八苦した日々、乳頭温泉郷でのおもてなしもさせていただきました。折り紙で観光客を楽しませよう！と始めたORIGAMI普及活動。

椀木内のひだまりサロンでの折り紙教室開催に繋がり、大曲支援学校せんぼく校ではゲストティーチャーとして呼んでいただきました。町に今よりもっと賑わいを生かす場を作りたい！という思いで、製作した組み立て式屋台「秋田ヤマイ」。月に1度、甲冑などの衣装を披露する「サムライの日」。地域で奮闘する若い農家と農村音楽フェスの開催。刺巻湿原で開催したキャンドルナイトイベント(たいまつナイトだったような気も)。

そして、ユニバーサルツーリズムの認知・普及を目指した施設のバリアフリー調査。ハード(設備)は変えられなくてもハートは変えられるという思いに強く共感し、2年連続で開催させていただいた自治体初のユニバーサルマナー検定。講師としていらした岸田ひろ美さんにも本当に感謝しかない。これからも、毎年仙北市からユニバーサルマナー保持者が生まれていくことを願っています。世界イチ優しい町を目指していきましょう!!

行ける町から行きたい町へ！をテーマに、車いす利用者の新たな可能性を目指したJINKI(車いすけん引補助員)の普及活動。JINKIでの観光案内や、大曲支援学校せんぼく校の生徒さんと一緒にJINKIを使った町歩き。

スポーツ弱者を世界からなくそう！という思いで、ゆるスポーツ「殿様ベースボール」を東北楽天ゴールデンイーグルスさんと作らせていただき、楽天戦を観

に来たお客さまや、大曲支援学校せんぼく校の生徒さんと楽しみました。高齢者向けスポーツとしての可能性も感じた独自の球技でした。

大曲支援学校せんぼく校の生徒さんたちとの活動ではたくさん発見があったね。これからのなにか気づきに繋がってくれたらいいな。生徒さんたちと、もっともっといろいろな時間を過ごしてみたい。良かった。

角館高校の生徒会メンバーと企画した本気の雪合戦イベント。生徒会メンバーとはユニバーサルツーリズムに向けた活動もたくさんしました。関わってくれて本当にありがとう。

数えあげるとキリがないんじゃないかなってくらい、本当に本当にたくさんの人たちと出会い、繋がりをもち、過ごさせていただけました。あっという間の時間でした。おかげさまで仙北市の友だちがたくさんできましたよ(笑)。感謝しかないです。

『やっぱり大丈夫』

仙北市長 門脇 光浩

市長の まちづくり No.164 日記

年末年始、コンビニやスーパー・外食チェーン店などで、休業(または営業時間)の短縮(実験)が行われました。都内オフィス街にあるコンビニなどは、社員が長期の休暇に入る連休や年末年始で売上げの落ち込みがひどく、一方で店舗スタッフに特別手当の支給など、コストの

かかり過ぎが悩みの種だったと聞きます。そこに国の働き方改革が加わり、人員確保の難しさもあって、いよいよ休業実験に踏み切ったようです。国が消費税率アップと同時に実施した、キャッシュレス対応や軽減税率制度などで、実はコンビニ業界の売上げが伸びていることも見逃せません。タイミングはまさに今でした。

コンビニに限らず、農業も建設業も観光業も福祉業界も、人手不足は本当に深刻です。人口が減少し高齢者が増加しているのが当然です。地域の人材をフル活用する考え方から、公務員の兼業禁止も見直しが進んでいます。兵庫県神戸市では地域貢献応援制度をスタートさせました。NPO団体などに籍を置いて報酬も受け取り、一足のわらじを履いて活躍する市職員が増えているそうです。同様の

取り組みは、奈良県生駒市や宮城県新富町などにもあります。仙北市では、不足する消防団へ市職員が入団してもらったことから始めることにしました。

一方、これまでのような経済成長が見込めない中、働き方改革で残業や休日出勤が減った分を、自分や友人や家族の時間に使いたいと考えている若者が増えているアンケート結果があります。この現象は、例えば新たな文化や価値の創造だったり、あるいは地域ビジネスの立ち上げだったり、また、カップルの誕生で出生数の底上げに繋がるかも知れません。コンビニや外食チェーンの休業は少し不便だけれど、きつと好ましい循環のスタートになればと思います。

歴史は繰り返されます。戦争や紛争と平和、経済の発展と崩壊、氷河期と温暖化、食糧不足と過食、善と悪、過疎と過密、人口減少の後には増加です。まったく絶妙のバランスです。今が辛い人は、明日は幸せがやってきます。だから大丈夫。今が幸せな人は次に苦しみがやってきます。でも、また次が幸せですから、やっぱり大丈夫です。

かくのだてフィルムコミッション ロケーションだより Kakunodate Film Commission

かくのだてフィルムコミッション
(仙北市観光課内) ☎43-3352
<https://kakunodate-fc.jp/>

昨年11月には、ドキュメンタリー映画「みちのく秋田 赤い靴の女の子」のロケ支援を行いました。

この映画は、明治時代に獄中で生まれるという数奇な生い立ちゆえに、生みの母と暮らすことが許されず、養母となったアメリカ人宣教師ミス・カラ・ハリソンと共に異国の地アメリカへと渡った、日本名「金子ハツ」という女性と、彼女と関わりがあった人々が織りなす、悲しく切なくも心温まる物語です。統轄プロデューサー・制作委員会委員長は、秋田市生まれの大山雅義さん、脚本・監督は、横手市生まれの石谷洋子さんです。また、横手市出身の女優、壇蜜さんが主人公ハツを獄中で出産する



壇蜜さんも出演している武家屋敷での撮影。

母親役で出演しており、秋田県内での撮影を主体に行っています。今春の公開が今から待ち遠しいです。仙北市内では松本家、岩橋家などで撮影が行われました。ちょうど撮影の際に、外国人観光客が武家屋敷通りを散策していて、興味津々で撮影現場を覗きこむことが多々ありました。撮影が円滑に進むように支援するのが我々の役目ですが、観光客の方々には不快な思いをせず楽しんでいただきたいため、片言の英語とジェスチャーで何とか誘導しました。仙北市でFC活動をを行ううえで避けられない悩みでもありますが、ロケ支援と観光客双方の対応をしっかりと行っていきたいと思いました。

本年もかくのだてFCは、ロケ誘致や支援活動を通じて地域振興に貢献していきます。市民の皆さまのご協力をお願いします。

(会長 坂本 洋)



講師をお呼びして、2年連続市内でユニバーサルマナー検定を開催。

うことをやるんだと思います。実現に向けて動き出せるんだと思います。そしてそれを自分の糧にして、町で暮らし、生きていく術を身につけていくのだと思います。町はそこに暮らす人たちが、暮らして面白くなって関わって、楽しむことができればなによりで、それが町のバトンを次の子どもたちに繋いでいくんじゃないかなと思います。

もちろん楽しいことばかりじゃないです、厳しいのはみんな一緒で、それそれ日々の暮らしを懸命に守っています。それでも笑って過ごしてもらいたいって思っています。

最後になりますが、これまでこんな自分に関わってくれた皆さん、本当にありがとうございます。

仙北市の冬まつり

仙北市に集う七つの冬まつりが今、幕をあける！

元号改正して行われる一発目の冬まつり。実際に見たり、参加したり、食べたり、地域の方と話したり…。そんな市内で行われる七つの冬まつりを紹介しながら、主催者や関係者の方にインタビューをして来ました。

歴史を伝える光の祭典

「～白岩村おこし～プロジェクト S」
代表 高橋輝彦さん
徐々に広がっていきかがり火は幻想的で見所です。打ち上げ花火との光のファンタジーを楽しんでもらいたいと思います。そのほかにも誰でも参加できる綱引きや火振りかまくらもできます。温かいメニューを用意してお待ちしています！



山城に灯る光は麒麟の形に見えるとのこと。足になる方はぜひ足を運んでみてくださいます。

白岩城址燈火祭

中世・近世の白岩の栄華が光で再現されます。雲巖寺の鐘が鳴り響く中、中世白岩城址「館山」の参道に、かがり火 500 個、近世平城跡に 300 個のミニかまくら、本町通りに 200 個のかがり火が灯ります。時空を超えた天空の冬物語をお楽しみいただけます。

日 2月1日(土)
場 白岩平城、白岩城址表参道
白岩前郷通りほか
時 17:00～20:00
問 ～白岩村おこし～プロジェクト S ☎ 53-2485

中里のカンデッコあげ 込めた思いをのせて

カンデッコとは、朴（ほお）の木で作った小型の鋏のことで、このカンデッコとクルミの木で作った男根をしめ縄の両端に結んで一対にし、これを神木である桂に豊作、縁結び、子宝、家内安全などその年への願いを込めて投げかけます。中里寒之神の小正月行事です。

日 2月8日(土)
場 西木町松木内字中里
時 18:30頃～
問 西木観光案内所 ☎ 42-8480



カンデッコを作成する際、速い人は1時間で20個ほど作ってしまうそうです。

受け継がれる伝統

「なろか保存会」
実行委員長 大澤裕司さん
その年の健康を願いに、子どもたちにはぜひ来てほしいです。お焚きあげだけでなく、なかなか体験できない稲わらも回したりできます。決して派手ではありませんが、会場にお越しください。お待ちしております！



地域に伝わる素朴な行事を地域の方と大切に保存しており、毎年100人以上の方が参加されます。

なろか

田沢湖の生保内地区に古くから伝わる小正月行事です。冬の田んぼで、稲わらに火をつけて振り回して害虫を追い払い、さらに果樹に実がなるか、ならないか問いかけ、実にならない木はナタで切り倒すふりをしてその年の豊作を願います。

日 2月8日(土)
場 市役所田沢湖庁舎駐車場
時 18:30～お焚きあげ
19:00～わらたいまつ行進
問 なろか保存会 ☎ 43-2288

夜空に舞う願い

「上松木内の紙風船上げ保存委員会」
会長 阿部明雄さん
観に来るだけでなく、実際に紙風船にふれて一緒に真冬の夜空に打ち上げましょう！また、温かい食べ物を食べながら地域の方とコミュニケーションをとるのも一興です。多くの方と紙風船を打ち上げるのを楽しみにしています！



紙風船を作成している様子。すべて地元の方や子どもたちの手作業で描かれています。

光の輪となり舞う炎

「角館火振りかまくら保存会」
会長 高橋光風さん
雪の中に描かれる華麗な火の輪が冬の夜のメルヘンな世界へ誘い、誰もが体験したくなる美しい行事です。各会場では無料で火振り体験もできますし、おにぎり、甘酒なども用意しています。お気軽に立ち寄ってください。



実際に俵を見せていただきました。手作業のもと、綺麗に編んでおり、勢いのある美しい炎がつきそうです。

夢の銀世界へ

「田沢湖高原雪まつり雪像職人」
菅原俊昭さん
毎年、流行したものを雪像にしています。県外の美術大学の学生も雪像を作っているのを見てほしいと思います。会場だけでなく、家の周りや地元の会館などにも自分だけの雪像を作って一緒に盛り上げましょう。



菅原さんは今までの高原雪まつりで作られた雪像や美大の学生との交流などを写真に記録しています。

若人の勇姿

「松葉会」
会長 高橋巧さん
川で身を清めるのはここだけです。一気に旭山へ駆け登る若者たちの勇姿をぜひ見てほしいです。やってみたい、興味のある方はぜひご連絡ください！一緒に盛り上げましょう！



実際に腰につける「けんだい」を見せていただきました。しっかりとわらで編んでおり、重量感がありました。

上松木内の紙風船上げ

紙風船には武者絵や美人画などが描かれ、その年への願いを託して、天に声が届くようにと真冬の夜空に打ち上げます。この行事を書きとめたものはありませんが、伝説では江戸時代の科学者である平賀源内が、銅山の技術指導に訪れた際に、熱気球の原理を応用した遊びとして伝えたとされています。

日 2月10日(月)
場 西木町紙風船広場
時 15:00 会場オープン、18:00～一斉打ち上げ
問 西木観光案内所 ☎ 42-8480

角館火振りかまくら

炭俵に1メートルほどの縄を結び、その炭俵に火をつけて縄の先端を持ち、自分の体のまわりを振り回し、五穀豊穡や家族の無病息災など、1年の無事を祈願する小正月行事です。以前は町内に炭を売りに来る際に使われた炭俵を田んぼの中で燃やし、その炭が雪を早く解かし、土壌改良にもなったそうです。

日 2月14日(金)
場 角館町内各所
時 18:00～
問 仙北市観光情報センター
「角館駅前蔵」 ☎ 54-2700

第49回田沢湖高原雪まつり

大小さまざまな雪像が並び、市内の小正月行事やイベントが盛りだくさんです。お気に入りの1杯を決める「汁-椀グランプリ」をはじめ、参加無料のミニスキー W杯や雪上ストリートダンス選手権などが開催されます。15日の夜には雪像がライトアップされた中、花火大会が行われます。

日 2月15日(土)・16日(日)
場 たざわ湖スキー場特設会場
時 15日 10:00～20:45 / 16日 10:00～15:00
問 田沢湖観光情報センター「フォレイク」 ☎ 43-2111

松葉・相内の裸参り

明治10年に松葉・相内両集落を襲った2度の火災を受け、度重なる災難から集落を守るため、四国の金比羅宮に無火災を祈願し、金比羅宮をかたどったお室とお札を受け帰村。集落では、さっそく地域の中央にある旭山に祠堂を建立し、毎年この時期に無火災祈願の裸参りが行われるようになりました。

日 2月16日(日)
場 西木町松木内字松葉
時 11:15頃 松木内川入水、11:30頃 金比羅宮着
問 西木観光案内所 ☎ 42-8480

夜間納税・納付窓口を開設します

【問合せ】収納推進課 収納推進係 (田沢湖庁舎) ☎(43)1123

日中、仕事などで市税および各種料金を納めることができない方のために夜間納税・各種料金納付窓口を開設します(各種料金については、納付書持参を原則とするため、納付書を持参していない場合はお受け取りできませんのでご注意ください)。

また、諸事情により市税などを納めることが困難な方のために納税相談窓口もあわせて開設しますので、お気軽にご来庁ください。

※開設時間に都合がつかない場合は、事前にご連絡ください。
● 場所/収納推進課、税務課、角館・西木地域センター(正面玄関からお入りください)
● 1月31日(金)納期限の税目/国民健康保険税 第7期分 後期高齢者医療保険料 第7期分
※口座振替も納期限と同日(1月31日)です。通帳の残高をご確認ください。納税には口座振替が便利で安心です。各金融機関または、市役所税務課、各地域センターにご相談ください。

市民との意見交換会を開催します

【問合せ】議会事務局 (田沢湖庁舎) ☎(43)0334

12月議会の概略を報告し、地域の要望をお聞きする意見交換会を開催します。
3地区同時開催です。どの会場へご参加いただいても結構です。で、お誘い合わせのうえ、お気軽にご参加ください。

● 場所・メンバー/【角館交流センター】真崎寿浩、門脇晃幸、小木田隆、荒木田俊一、小林幸悦、高久昭二
【田沢湖総合開発センター】平岡裕子、高橋輝彦、高橋豪、田口寿直、黒沢龍二、稲田修
【西木総合開発センター】阿部則比古、武藤義彦、伊藤邦彦、熊合一夫、八柳良太郎、青柳宗五郎

農地利用最適化推進委員を募集します

【問合せ】農業委員会事務局 (西木庁舎) ☎(43)2209

農地利用の最適化の推進に熱意と識見のある農地利用最適化推進委員を募集します。
● 募集期間/1月20日(月)～2月19日(水)
● 募集方法/推薦(農業者または農業者が組織する団体などからの推薦)または自らの応募

● 募集地区/西木町小洲野・西荒井地区に住所を有する方
● 募集人数/1人
● その他/「募集要項」「推薦・応募用紙」は市ホームページに掲載することも、仙北市農業委員会事務局に備え付けています。

中川小学校活用意見交換会を開催します

【問合せ】事務事業移転室 (田沢湖庁舎) ☎(43)1111

仙北市では中川小学校の統合に伴い、今後の中川小学校の活用を検討するため、中川地区住民の皆さんと次の日程で「中川小学校活用意見交換会」を開催します。中川地区住民の皆さんからご意見やご提案をお聴きし、中川小学校の活用を検討します。

また、当日は中川小学校閉校式の概要についてもお知らせする予定です。
● 日時/1月30日(木) 18時～
● 場所/中川集落センター

令和2年度中に合併処理浄化槽設置を予定している皆さんへ

【問合せ】上下水道課 (西木庁舎) ☎(43)2296

仙北市では、生活排水対策としてコンパクトで設置が容易な合併処理浄化槽(個人設置型)の設置を推進しています。下水道および集落排水などの予定がない地域で合併処理浄化槽(生活雑排水と尿を処理)を設置する方に、予算の範囲内で費用の一部を補助金として交付します。設置後の維持管理は自己負担を行います。

分担金と毎月の使用料は発生しません。設置を予定している方は、予約などお申し込みが必要です。詳しくは、上下水道課にお問い合わせください。
※この事業は、予算の範囲内で実施されますので、予算執行の状況により年度途中で事業を終了する場合があります。

まると温泉健康サミット

【問合せ】地方創生・総合戦略室 (田沢湖庁舎) ☎(43)3315

「健康」をキーワードに、温泉に関する講演を始め、市内の「温泉」「森林浴」「食」の分野からゲストをお招きし、仙北市を元気にするためのパネルディスカッションを行います。
来場者全員にバスクリン入浴剤(乳頭温泉)と市内の温泉施設(玉川/新玉川温泉・黒湯温泉・鶴の湯温泉・露天風呂 水沢温泉・田沢湖高原リゾートホテル ニュースカイ・角館温泉花葉館・西木温泉ふれあいプラザクリオン・あきた芸術村 温泉ゆぼのいずれか1枚)入浴券をプレゼント!
皆さまのご参加をお待ちしています!!
● 日時/2月8日(土) 13時30分～16時(13時開場)
● 場所/西木温泉ふれあいプラザクリオン2階多目的ホール
● 参加料/無料
● 内容/講演/「間違いたらけの温泉入浴法」市川晋一氏(西明寺診療所長)、「入浴と健康維持」石澤太市氏(株式会社バスクリン 製)

品開発部 開発4グループ長・博士(薬学)
《パネルディスカッション》「温泉×健康+αで仙北市を元気にするには?」コーディネーター...池田泰久氏(仙北市次世代ヘルスケア産業推進協議会 副会長) ● パネラー...畠山米一氏(株式会社玉川温泉 取締役副社長)、草薙幸子氏(仙北市ガイド)、木元千恵子氏(ガーデンカフェ&デリカ Photo・料理研究家)
その他/温泉の泉質紹介コーナー、温泉情報パネル展示など
● 申込期限/2月7日(金) 17時
● 申込方法/①氏名 ②人数 ③連絡先 ④在住市町村 ⑤無料送迎バス希望の有無(行きと帰り)を次の申込先にご連絡ください。
● 申込問合せ/地方創生・総合戦略室
☎(43)3315
● FAX(43)1300
● メール(sousei@city.semboku.akita.jp)

西明寺診療所から 休診のお知らせ

2月10日(月) 休診
2月12日(水)から通常通り診療します。
【問合せ】西明寺診療所 ☎47-2123

Check! 健康ワンポイント 知って防ごうノロウイルス!

問合せ/仙北市保健課 ☎55-1112

冬に多く発生するノロウイルス。発症のピークは11月～2月です。感染すると1～2日ほどで、強い吐き気、おう吐、腹痛などを起こします。予防を徹底し、感染を防ぎましょう。

ノロウイルスはどうしてこわい?

感染力が非常に強く、集団感染につながりやすいのが特徴です。また、症状が風邪のような症状しかあらわれないこともあり、気づかずに他の人にうつす危険があります。主な症状は激しいおう吐や下痢、38℃前後の発熱ですが、乳幼児や高齢者は重症化しやすいため注意が必要です。

感染ルートは3つ

- 食べ物→人
- 人→食べ物→人
- 人→人

3つの予防策で感染の防止に努めましょう

正しい手洗い!!

時計や指輪を外し手洗い石けんをよく泡立てて手のひらと甲、指の間や指先、手首まで洗います。次に流水でしっかりとすすぎ、最後に清潔なタオルで拭いて手を乾燥させて終了です。

加熱調理でウイルスを殺菌!!

生ものは極力避け、食品の中心温度85～90℃で90秒以上の加熱調理をしましょう。

吐物などはすばやく処理を!!

感染者の便や吐物にあるノロウイルスは、乾燥すると空气中にほこりとともに舞い上がって二次感染の原因となることがあります。処理する時はマスクと使い捨て手袋を着用して処理し、汚物は密閉して廃棄しましょう。ノロウイルスの殺菌には塩素系漂白剤が効果的です。

市県民税の申告は 3月16日(月)までです

忘れずに
申告
しましょう

	日	月	火	水	木	金	土	
受付日時	9:00 から 16:00 まで		9:00 から 16:00 まで		2/6 9:00 から 15:00 まで	7 9:00 から 16:00 まで	8 実施しません	
対象地区	生保内地区全域		神代地区全域		田沢地区全域	生保内地区全域		
相談会場	田沢湖総合開発センター		神代就業改善センター		田沢交流センター	田沢湖総合開発センター		
受付日時	9 9:00 から 16:00 まで	10 9:00 から 16:00 まで	11 9:00 から 16:00 まで	12 9:00 から 11:30 まで	13 9:00 から 16:00 まで	14 9:00 から 16:00 まで	15 実施しません	
対象地区	生保内地区全域		神代地区全域		神代地区全域			
相談会場	田沢湖総合開発センター		神代就業改善センター		神代就業改善センター			
受付日時	16 実施しません	17 9:00 から 16:00 まで	18 9:00 から 11:30 まで	19 9:00 から 15:00 まで	20 9:00 から 16:00 まで	21 9:00 から 11:30 まで	22 実施しません	
対象地区	実施しません	神代地区全域		上松木内地区全域	松木内地区全域		実施しません	
相談会場	実施しません	神代就業改善センター		紙風船館	松木内地区公民館		実施しません	
受付日時	23 9:00 から 16:00 まで	24 9:00 から 16:00 まで	25 9:00 から 16:00 まで	26 9:00 から 11:30 まで	27 9:00 から 16:00 まで	28 9:00 から 11:30 まで	29 実施しません	
対象地区	西明寺地区全域		中川地区全域		中川地区全域			
相談会場	西木総合開発センター		中川集落センター		中川集落センター			
	日	月	火	水	木	金	土	
受付日時	3/1 実施しません	2 9:00 から 16:00 まで	3 9:00 から 11:30 まで	4 9:00 から 16:00 まで	5 9:00 から 16:00 まで	6 9:00 から 11:30 まで	7 実施しません	
対象地区	実施しません	白岩地区全域		雲沢地区全域			実施しません	
相談会場	実施しません	白岩集落センター		雲沢集落センター			実施しません	
受付日時	8 9:00 から 16:00 まで	9 9:00 から 16:00 まで	10 9:00 から 16:00 まで	11 9:00 から 16:00 まで	12 9:00 から 16:00 まで	13 9:00 から 16:00 まで	14 実施しません	
対象地区	角館町内全域							
相談会場	角館交流センター							
受付日時	15 9:00 から 16:00 まで	16 9:00 から 16:00 まで						
対象地区	角館町内全域							
相談会場	角館交流センター							

対象地区ごとに日数を調整しています。なるべくお住まいの地区の相談会場での申告をお願いします。

申告書および医療費控除の明細書用紙について

用紙の事前送付はしていません。各庁舎・各出張所の窓口にて備えて付けてありますのでご利用ください(市町村民税・県民税(国民健康保険税)申告書、医療費控除の明細書については市ホームページ(https://www.city.semboku.akita.jp/citizens/dl_service/zeimu_minzei.html)からダウンロードすることもできます)。
農業や事業を営んでいる方で青色申告をされている方については、申告相談での申告書の作成ができませんので、直接税務署に申告してください。

令和2年1月1日現在、仙北市にお住まいの方は、仙北市に前年中(平成31年1月1日から令和元年12月31日まで)の収入状況を申告しなければなりません。申告書用紙は1月下旬から税務課、各地域センターおよび各出張所の窓口にて備え付けますので、3月16日(月)までに申告してください。
なお、2月6日(休)から3月16日(月)まで日程表のとおり申告相談日を設けますので、ご利用ください。

※申告相談は本人の自己申告を元に申告書の作成、相談に応じるものです。必要な資料などをお持ちいただけない場合には、申告書を作成できないことがあります。
※農業・営業・不動産収入がある方は、「収支内訳書」をあらかじめ作成してから、会場にお越しください。作成されていない場合は、申告相談をお受けできません。
※申告相談は税務課、各地域センターおよび各出張所の窓口では受付を行わないのでご注意ください。

申告が必要な方
給与や年金※のほか、農業や事業を営んでいる方や、家賃・地代・小作料・受取保険金・譲渡所得(土地・家屋を売った)などの収入がある方は申告をしなければなりません。
※公的年金などに係る確定申告不要制度
公的年金などの収入金額の合計額が400万円以下で、かつ公的年金などに係る雑所得以外の所得が20万円以下である場合には、税務署への確定申告は不要ですが、**市県民税の申告が必要**です。ご注意ください。

収入が全くない方も申告の必要があります
申告をしないと、公営住宅入居・児童手当・保育園入園・公的年金・事業資金の融資などの申請に必要な住民税の課税・非課税証明書の交付や、国民健康保険税の軽減制度が受けられませんが、**注意**してください。また、非課税年金(障害年金、遺族年金など)受給者についても申告が必要です。

次の方は原則市県民税の申告は必要ありません
①税務署に確定申告書を提出する方
②給与収入のみの方で、勤務先で年末調整を済ませた方(ただし、各種控除の適用を受けようとする方は除きます)
③申告する方全員
④マイナンバーカード、通知カード、マイナンバー付き住民票のいずれか

②申告する方全員の**身元が確認できるもの**
▼マイナンバーカード、運転免許証、パスポート、障害者手帳など
③印鑑
④収入額などを証明するもの
▼給与所得者や年金受給者は、源泉徴収票などの収入が明らかとなるもの
⑤各種控除の適用を受ける際の証明となるもの
(例)
▼寄付金の領収書
▼健康保険料、介護保険料の領収書など
▼国民年金保険料、生命保険料、地震保険料などの控除証明書
▼障害者手帳、療育手帳、学生証などの証明書
▼医師などが発行する証明書(おむつを使う必要がある方)
▼福祉事務所が発行する認定書(寝たきりなどによる介護を要する方)
※医療費控除を受ける場合には、「医療費控除の明細書」を提出すると、「医療費控除の明細書」に必要事項を記入し、会場へお越しください。また、令和元年分(平成31年分)の確定申告までは従来どおり医療費領収書の提示でもできます。誰が、どの病院(薬局)に、いくら支払ったかを必ず任意様式に集計し、会場へお越しください。

e-Tax(申告書などのデータ送信)利用促進のお願い
申告相談の手続きを効率的に行えるよう「e-Tax」の利用を推進しています。申告内容を電子で送信するため、記名押印や添付書類の税務署への提出省略(確認のため提示はしていただきます)、作業時間短縮、所得税還付金の早期還付など、一連の手続きを格段に早く終わらせることができます。
納税者の利便性向上に繋がることから、申告相談の際に職員から説明があると思いますので、ご協力をお願いします。

⑥e-Tax「利用者識別番号」がわかるもの(取得されている方のみ)
⑦税務署から送付された「確定申告書用紙」または「確定申告のお知らせ」はがき
※所得税の還付を受ける場合は、「源泉徴収票」および「各種領収書など」の添付が義務付けられています(e-Taxの場合は添付不要ですが、確認のため原本の提示はしていただきます)。ない場合は還付が受けられませんので、必ず事業所などから交付を受けてから申告相談にお越しください。
※所得税の還付金は口座振込になりますので、還付先として指定する金融機関の口座がわかるものを用意してください。

学びふれあい 心豊かに

生涯学習

公民館講座受講者募集

仙北市民を対象とした次の公民館講座の受講者を募集します。受講を希望される方は各講座の申込期間の平日9時から17時まで、申込・問合せ先の公民館の窓口または電話でお申し込みください。

生涯学習課 ☎43-3383
田沢湖公民館 ☎43-1061
角館公民館 ☎54-1110
西木公民館 ☎47-3100

- 定員/7人(定員になり次第締切)
- 申込開始/1月17日(金)9時
- 申込・問合せ/角館公民館

音楽に合わせて体を動かそう ココカラ(ココ)ところからだ 体操教室〜第2弾〜

冬場の運動不足解消に、音楽に合わせて楽しく体操しませんか。「心と体を磨こう」をテーマにココカラ体操を行います。マイペースでできる教室ですので、ご参加をお待ちしています。

- 日時/1月30日、2月6日、13日、20日、27日(毎週木曜日・全5回) 13時30分〜15時
- 場所/角館武道館
- 講師/田口朱実氏(スポーツコンサルタントシバタ所属)
- 持ち物/タオル、飲み物、大きめのバスタオルかヨガマット
- 受講料/無料
- 定員/20人(定員になり次第締切)
- 申込期間/1月17日(金)〜開催期間中まで
- 申込・問合せ/角館公民館

かわいい人形を作りませんか

編みぐるみ教室

毛糸で作る編みぐるみは、ぬいぐるみとはひと味違う愛嬌があり、自身のコレクションや大切な方への贈り物として人気があります。今回制作する見本(写真)を田沢湖総合開発センターに展示していただきますので、希望する作品を選んで窓口へお申し込みください。



- 日時/2月6日、13日、20日、27日(毎週木曜日・全4回) 13時30分〜16時30分
- 場所/田沢湖総合開発センター
- 講師/小松龍子氏
- 持ち物/毛糸用かぎ針(6号か7号)、綴じ針、毛糸(色や太さによって作品が変わります)、手芸綿
- 受講料/無料
- 定員/10人(定員になり次第締切)
- 申込期間/1月17日(金)〜30日(木)
- 申込・問合せ/田沢湖公民館

生涯学習活動紹介

よじこー心るさと先生

地域学校交流体験講座

11月1日、西木公民館では西明寺小学校の開校記念日に合わせ、「ようこそ!ふるさと先生」地域の自然・歴史・文化を学ぶ」と題し、地域学校交流体験講座を行いました。

一、二年生は地元で紙工作活動をしている「ひまわりの会」による折り紙体験を、三年生は「田沢湖かたりの会」から辰子伝説などの田沢湖にまつわる話を聞き、四年生は生保内地区で活動する「秋田官休会」による茶道体験、そして五年生は地元写真店の協力でデジタル教室を行いました。また、かこのだて歴史案内人組合の案内で角館の歴史巡りを行った六年生は、学習資料館で解体新書を見学し、更に武家屋敷でも各屋敷の歴史を学びました。各学年ごとに違うメニューで実施された講座でしたが、子どもたちは地域の方々との交流を深め、ふるさとを学ぶよい一日となりました。



1・2年生の折り紙教室。



心豊かな教育文化のまち

《仙北市教育委員会だより》

豊かな経験を次につなげて

恵文高級中学の給食体験では、種類の多いバイキング形式で、迷うほどでした。スープは酢が効いていてやや苦手な味だったとのこと、角館中学校の給食のおいしさを再確認した生徒たちでした。三つに分かれてホームステイをさせてもらったことも有意義な体験でした。それぞれの自宅で台湾の人たちの日常の暮らしを体験しました。台湾の食文化も目新しいことばかりでした。

6人に一番楽しかったことを聞きました。
《川越さん》向こうの中学生と交流したこと。私たちでも親しみやすいゲームをしたり、お菓子作りについて話したりして友だちになりました。
《小木田さん》サッカーと一緒にやったこと。今まで学習した英語が通じたこと。
《鈴木さん》食を通じた台湾の文化。給食も屋台も最終日の小籠包も印象に



校内報告会を終えて。

わくわくした思いで台北の空港に降り立ち、目にした光景は漢字だらけの標示でした。初日に蒋介石記念堂、最終日に龍山寺、故宮博物院などを見学し、中華料理と異国の町並みを味わった4日間でした。
《高根さん》日本語が上手な人がいて、たくさん話げできたこと。
《山口さん》いろいろな友だちができて、ちよつとした英語で会話できたこと。
《茂木さん》小籠包がおいしかったこと、日本にはない風景を見られたこと。
来年度は台北市立北投国民中学と姉妹校締結をしている生保内中学校の生徒たちが台湾を訪問する予定です。角館中学校の6人からアドバイスがありました。
「とにかく積極的にガンガンいくことが大事です。また、車とバイクのスピードが半端ないので、気をつけるように」と話してくれました。

角館中学校 姉妹校訪問〜台湾 台中市立恵文高級中学へ〜

10月28日〜31日にかけて、台湾台中市の恵文高級中学を訪れたのは、山本校長を団長に、戸澤小百合先生、3年生の川越聖来さん、小木田頼希さん、鈴木威武生さん、高根日愛さん、2年生の山口紗季さん、1年生の茂木羽琉さんの総勢8人です。

交流の原点は心と心

台中市にある恵文高級中学は高一貫校で生徒も約2千人という大規模校です。広い敷地には噴水があり、図書館があり、天文台までありました。

台湾茶クラブの体験で迎えてもらい、ほっと一息。日本茶とは違う作法がありました。小さな茶器に注がれたお茶の香りを楽しみ、三つで飲み切ります。一口で飲めそうなのに、三つで、というところは簡単そうでしたが、難しいことでした。

校内には日本、秋田、角館のコーナーが作られており、交流活動もフレンドリーな雰囲気の中行うことができました。山口さんはギターで弾

欠かせない英語の力

歓迎セレモニーでは、恵文高級中学の生徒たちがチェロ、コントラバスを交えて伝統的な楽器の演奏してくれました。両校長のあいさつや記念品の交換もあり、生徒同士も英語で発表を行いました。日本語を学んでいる生徒たちということでしたが、英語が上手で、角館中学校の生徒たちは英語力の必要性を痛感したそうです。

山本校長も「まず一番に文化の違いを感じたと思う。台湾の生徒た



会話は主に英語で。中国語や日本語も混じっていたかな?

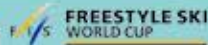
ちは英語力がとても高い。交流していくうえで英語の力は欠かせないと思った。角館中学校の生徒たちの英語の学習に向かう意欲が高まるのは...と話してくれました。



恵文高級中学の生徒さんたちと。

モーグルワールドカップ

2月22日・23日 秋田たざわ湖大会



今回で6回目のFIS フリースタイルスキーワールドカップがたざわ湖スキー場で開催されます。今号では、モーグル競技についてご紹介します。

問合せ

FIS フリースタイルスキーワールドカップ秋田たざわ湖大会
組織委員会事務局 (仙北市教育委員会 スポーツ振興課内)
☎0187-43-3390
メール: kyspo@city.semboku.akita.jp

モーグルって!?

ノルウェー語で雪上のコブを意味するモーグル (Mogul) 競技は、雪面に規則的なコブが配置された急斜面での滑走を、ターン技術、エア演技、スピードの3要素で審査する競技です。華やかなエアに注目が集まりますが、あくまで最重要ポイントは「ターン」。柔らかな膝使いで、滑らかに正確にコブを乗り越えることがモーグルの基本です。また、レース中には、ビートの効いたエネルギーあふれる音楽が響き渡り、華やかなショー要素が高いのも特徴です。



エアの高さや技は圧巻!

エアで後方宙返りするバックフリップ!

モーグルの採点方式って!?

ワールドカップは7人の審判員 (ジャッジ) 制で、ターンを5人、エアを2人で採点し、スピードは計測タイムにより算出します。

- ターン点 60点満点
- エア点 20点満点
- スピード点 20点満点

合計
100点満点

第40回全日本スキー選手権秋田たざわ湖大会

2/15(土) モーグル予選・決勝
2/16(日) デュアルモーグル予選・決勝
(会場) たざわ湖スキー場 黒森山モーグルコース

観客エリアで迫力の滑りを!



コース右側には無料の観客エリアがあり、ターンのスピード感やエアの躍動感を肌で感じることができます。また、ジャッジハウス前とフィニッシュエリア横にはコース全景を見ることができる有料観覧席を設置します。

(有料観覧席の申込方法は、大会公式ホームページをご覧ください)

URL <http://akitamogul.com/>



妊娠

出産

乳幼児期

子育て世代包括支援センター
仙北市版ネウボラ

な

な

い

ろ

通信

仙北市ホームページはコチラ!

【電話相談/仙北市保健課】《固定電話》☎ 55-1112 《携帯電話》☎ 080-2813-0835

「ネウボラって?」
フィンランド語で「相談する場所」が日本語に近い意味。フィンランドでは、「ネウボラ」として、かかりつけの担当者や専門職が、妊娠前から就学期まで切れ目なくサポートしています。

【電話相談/仙北市保健課】《固定電話》☎ 55-1112 《携帯電話》☎ 080-2813-0835

子どもの防災対策

地震やその他の自然災害はいつ起こるかわかりません。いざという時の心構えと、災害時に慌てずに行動するために普段から何を準備しておくか、よいかを紹介しましょう。

家族の緊急連絡や安否確認の方法を話し合っておきましょう

親と子どもと一緒に家にいる場合、子どもが保育園や学校にいる場合、親が職場にいる場合、日中家族が離ればなれになっている場合など様々なパターンがあります。

子どもの安全を確認するために、家族との連絡手段の確認、親の実家や親戚などの協力体制や対応方法について今一度話し合ってみましょう。(集合場所・避難場所、災害時の連絡手段、連絡先の取り次ぎ先)

地域の支え合いが避難生活へ繋がる

防災への意識を地域で高めていくことに加え、普段からご近所づきあいを大切にするのが大切です。災害発生から避難生活まで助け合える知り合いをつくっておくことが災害後の生活を送るうえでの重要なポイントになります。

子どもの防災・避難グッズ

災害時に赤ちゃんや幼い子どもを安全に避難させるために、前もって防災・避難グッズをまとめておきましょう。

子育てバッグ

普段の子育てバッグにあと少しプラスするだけで避難グッズに!

- 紙おむつ
- おしりふき
- ミルク
- 飲料水 (水筒)
- 哺乳瓶
- ポリ袋・レジ袋
- 救急セット
- 常備薬
- おやつ
- バスタオル
- 母子手帳・お薬手帳
- 着替え



避難バッグ

本格的な避難のために備えておきましょう。

- 防災頭巾・ヘルメット・帽子
- 子ども用軍手
- 歩きやすい靴
- 抱っこ紐やスリング
- お気に入りのおもちゃ・絵本
- 紙おむつ
- ミルク
- 哺乳瓶 (使い捨てのもの)
- 紙コップ (哺乳瓶の代わりにもなる)
- スプーン・紙皿
- 離乳食
- 非常食
- 飲料水
- 生理用品・母乳パット
- レインコート
- 着替え (靴下、下着、防寒具、雨具なども)
- トイレットペーパー
- ウエットティッシュ・歯磨きティッシュ
- マスク
- ライト
- 携帯ラジオ
- 貴重品
- その他



仙北市安全安心メールの登録はコチラから!

避難バッグには災害が発生してから避難まで当面3日分生活できるような準備をしておきましょう。



イベント

セミナー・教室

相談

募集

お知らせ

イベント

セミナー・教室

相談

募集

お知らせ

募集 Recruitment

角館地区支え合い協議体・仙北地域かがやき隊(生活支援体制整備事業)のどか 和さろん

【日時】1月28日 10:00~12:00
【場所】旧石黒(恵)家
【対象】65歳以上の方
【参加料】100円(お茶代)
【内容】オカリナ演奏ほか
【その他】初めて参加される方は、事前にご記入の用紙を提出してください。送迎は行っていません。
【問合せ】仙北市社会福祉協議会角館支所 鈴木 ☎54-2493

お知らせ Information

令和2年4月から喫煙場所の規制がスタート

健康増進法の改正により事業所、工場、ホテル、商業店舗などは、原則屋内禁煙となり、喫煙を認める場合は喫煙専用室の設置が必要となります。
 また、20歳未満の方は、従業員も施設の利用者も喫煙場所に立ち入ることができなくなります。
 20歳未満の方が利用する事業所、施設、商業店舗などは、屋内禁煙化への取り組みをお願いします。
【問合せ】秋田県健康づくり推進課 ☎018-860-1429

募集 Recruitment

放送大学入学生募集

放送大学は、2020年4月入学生を募集しています。10代から90代の幅広い世代、約9万人の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど様々な目的で学んでいます。心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。
【出願期限】▶《第1回》2月29日 田 ▶《第2回》3月17日 田
【資料請求】資料を無料で差し上げていますので、お気軽に放送大学秋田学習センターまでご請求ください。
【問合せ】放送大学秋田学習センター ☎018-831-1997

お知らせ Information

必ずチェック最低賃金！使用者も労働者も

すべての産業および労働者に適用される「秋田県最低賃金」は、令和元年10月3日から「時間額790円」に改正されています。また、特定の産業に適用される4つの「秋田県特定最低賃金」も次のとおり改正されています。なお、特定最低賃金が適用される事業所であっても、18歳未満、65歳以上、雇入れ後6ヶ月未満で技能習得中、清掃など軽易な業務に従事している労働者については秋田県最低賃金が適用されます。
【特定最低賃金の件名と最低賃金額(時間給)】
 ▶非鉄金属製錬・精製業(非鉄金属合金製造業を含む):891円 ▶電子部品・デバイス等製造業:833円 ▶自動車・同附属品製造業:873円 ▶自動車(新車)・自動車部分品・附属品小売業:861円
【効力発生日】令和元年12月25日 田
【問合せ】秋田労働局賃金室 ☎018-883-4266 またはお近くの労働基準監督署まで

相談 Consultation

東北一斉 B型肝炎訴訟 無料電話相談会

B型肝炎被害対策東北弁護団が、B型肝炎訴訟について、弁護士による無料電話相談を行います(通話料はかかりません)。
【日時】1月25日 田 10:00~18:00
【対象】B型肝炎患者またはそのご家族(患者が亡くなっている場合は、その相続人)
【相談の電話番号】☎022-266-0184 または ☎022-266-0185 ※予約不要です。電話相談会日時に直接お電話ください。
【問合せ】B型肝炎被害対策東北弁護団事務局(小野寺友宏法律事務所内) ☎0120-76-0152

イベント Events

Tazawako ステーション Winter Fes2020

今年で3回目を迎える「Tazawako ステーション Winter Fes2020」を開催します。特別企画として「新幹線変形ロボ シンカリオン」握手＆写真撮影会を予定しています。また、好評の「鶴の湯温泉山の芋鍋」を数と時間限定で振る舞います。イベントではキャミソウルブラザーズがMCとして、生保内小学校の金管バンド、郷土芸能そして田沢湖龍神太鼓のイベントを盛り上げます。まだまだ、たくさんのお楽しみを準備しています。詳しくは専用チラシをご覧ください。ご家族、お友だちをお誘い合わせのうえ、田沢湖駅に来てくださいね!
【日時】1月25日 田 10:00~14:00 「新幹線変形ロボ シンカリオン」握手＆写真撮影会の時間は次のとおり。▶《1回目》9:30~10:00 ▶《2回目》11:00~11:30 ▶《3回目》12:30~13:00 ▶《4回目》14:00~14:30 ※整理券は9:00からシンカリオンブース内で配布します。
【場所】田沢湖駅
【問合せ】東日本旅客鉄道(株) 田沢湖駅 ☎43-1234



募集 Recruitment

令和元年度 第2回家族介護者交流会

仙北市社会福祉協議会では、市からの委託により自宅で要介護者の方(介護度1~5)を介護されている家族の方を対象に、介護する家族の交流と心身のリフレッシュをしていただくために家族介護者交流会を開催します。
【日時】1月30日 田 《行き》9:50角館駅発~10:51阿仁マタギ駅着 《帰り》14:15阿仁マタギ駅発~15:10角館駅着
【場所】打当温泉マタギの湯
【内容】内陸線に乗って打当温泉でリフレッシュしよう ▶温泉入浴(タオルなどをご持参ください) ▶ケアマネジャーによる介護相談 ▶介護者相互の昼食・交流会
【参加料】500円
【申込期限】1月24日 田
【その他】内陸線各駅までの送迎が必要な方はご相談ください。
【申込・問合せ】仙北市社会福祉協議会 ▶角館支所 ☎54-2493 ▶田沢湖支所 ☎43-1368 ▶西木支所 ☎48-2940

相談 Consultation

無料法律相談

市では、法律問題でお困りの方が、お気軽に法律の専門家(=弁護士)に相談できるよう、秋田弁護士会のご協力をいただき、次のとおり無料法律相談を開催します。
【日時】1月29日 田 13:30~
【場所】角館交流センター 第2研修室
【相談員】草薙秀樹弁護士
【相談内容】▶一般法律相談(法律問題全般のご相談) ▶サラ金・クレジットなど多重債務のご相談 ▶中小企業・個人事業に関するご相談 ▶高齢者・障がい者に関するご相談 ▶交通事故に関するご相談 ▶子どもに関するご相談
【申込方法】総務課総務係に電話で予約してください。
【予約受付時間】平日9:00~17:00
【相談時間等】1日先着5人。1人30分以内。(①13:30~14:00 ②14:05~14:35 ③14:40~15:10 ④15:15~15:45 ⑤15:50~16:20)
【その他】相談がスムーズに進むよう、あらかじめ話の内容をまとめてきてください。相談に必要と思われる資料がありましたらお持ちください。
【問合せ】仙北市総務課 ☎43-1111

イベント Events

Aターン就職フェア in 東京 開催のお知らせ

県外に在住し秋田県内での就職を希望する方を対象とした「Aターン就職フェア in 東京」を開催します。当日は、県内企業がブース出展し企業説明・個別面談を行うほか、Aターン就職相談や移住相談などをお受けします。
 ご家族、お知り合いの方で県内就職をお考えの方がいらっしゃいましたら、ぜひ、お知らせください。
【日時】2月9日 田 11:30~16:10 (受付11:00~)
【場所】浅草橋ヒューリックホール(東京都台東区浅草橋1-22-16)
【対象】秋田県内への就職を希望するすべての方(学生も大歓迎)。※予約不要、服装・入退場自由、ご家族での来場歓迎。
【問合せ】Aターンプラザ秋田(秋田県東京事務所) ☎0120-122-255 ※月~金、9:00~17:45(祝日・年末年始を除く)

相談 Consultation

令和2年第1回 お薬相談会

今、服用している薬のこと、ご家族が服用している薬のことなどお薬の相談を行います。家に残っている薬の整理(持参した場合)や家庭用医薬品などお薬のことなら何でも相談にのります。お気軽にご相談ください。
【日時】1月28日 田 15:00~16:30
【場所・問合せ】クオール薬局田沢湖店 ☎43-9189

お知らせ Information

西木温泉ふれあいプラザクリオン 温泉休業のお知らせ

機械室内改修工事のため、温泉営業を下記のとおり休業させていただきます。なお、温泉プール、ご宴会、ご宿泊などは通常通り営業しています。お客さま各位にはご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。
【温泉休業期間】2月12日 田~3月13日 田
【問合せ】西木温泉ふれあいプラザクリオン ☎47-2010



インフルエンザ・ノロウイルスの流行期となりました。高齢者の方が感染すると重症化しやすい感染症です。
 にしき園では職員を対象に感染症についての勉強会を行い予防に努めています。まずは『感染症を持ち込まない』で、元気に冬を過ごしていただきたいと思っています。
 今年もよろしくお祈りします。

施設見学はいつでもOK!です。お電話ください。



【利用者の状況】

10月末	87人
11月入所	13人
11月退所	14人
11月末	86人
平均要介護度 3.1	

にしき園は高齢や病気で身体機能の衰えた方に、リハビリなどの手当を施し、生活機能の維持向上・在宅復帰をめざす施設です。

INDEX

- 2-5 旬な情報チャンネル
- 6 仙北市地域おこし協力隊コラム
- 7 まちづくり日記／かくのだてフィルムコミッションロケーションだより
- 8-9 仙北市の冬まつり
- 10-11 市役所からのお知らせ
- 12-13 市県民税の申告は3月16日(月)までです
- 14 学び・ふれあい・心豊かに生涯学習
- 15 仙北市教育委員会だより きたうら
- 16 仙北市版ネウボラ なないろ通信
- 17 FIS フリースタイルスキーワールドカップ 秋田たざわ湖大会
- 18-19 おしらせナビ
- 20 仙北市カレンダー

仙北市カレンダー 1/16(木)～2/4(火)

1/16	木	●東北SDGs未来都市サミット・シンポジウム in 仙北市 (角館交流センター 17:00～19:00) 1/1-P12 ●行政相談所開設日 (角館交流センター 13:00～16:00) 1/1-P25 ●角館押絵伝承会・制作者育成勉強会 (仙北市観光情報センター「角館駅前蔵」18:30～21:00) 12/16-P26
17	金	●赤ちゃん広場 (さくらっこ 10:30～11:30) 1/1-P19 ●笑いの会 (健康管理センター 9:40～11:30 頃) 1/1-P21
18	土	●とことこタイム (田沢湖図書館 9:00～12:00) 1/1-P17 ●おはなし玉手箱 (田沢湖図書館 10:00～) 1/1-P17 ●オレンジカフェ (往生院 13:00～15:30、グループホームひまわり 14:00～16:00) 1/1-P20
19	日	●オレンジカフェ (デイサービスセンターささえ愛 9:30～11:30) 1/1-P20 ●神代地区新春懇談会 (あきた芸術村 温泉ゆばぼ 10:00～) 1/1-P24 ●健康長寿を考える会 (角館交流センター 13:00～15:00) 1/1-P25 ●あきた舞妓列車 (詳しい時間・場所は広報 12月16日号 25ページをご覧ください) 12/16-P25
20	月	●雪下ろし講習会 (《講話》神代就業改善センター、《実技》市役所神代出張所車庫 10:00～12:00) 1/1-P25 ●仙北市社会福祉協議会心配ごと相談日 (社会福祉協議会西木支所 10:00～12:00) 1/1-P25
21	火	●冬季写真撮影会 (西木公民館 9:30～14:00) 1/1-P16 ●オレンジカフェ (外町交流広場 13:00～15:00、下延コミュニティーセンター 14:00～16:00) 1/1-P20 ●若者の居場所 (角館交流センター 14:00～16:00) 1/1-P21
22	水	●市民との意見交換会 (角館交流センター、田沢湖・西木総合開発センター 18:00～) P10 ●わくわく広場 (さくらっこ 10:30～11:30、13:30～14:30) 1/1-P19 ●オレンジカフェ (NPO法人かじか瀬スペース 10:00～14:00) 1/1-P20 ●朝紫 (古代米)を使ったおはぎ作り教室 (旧石黒(恵)家 9:30～12:00 頃) 12/16-P20
23	木	●こころの相談 (健康管理センター 13:30～14:30、15:00～16:00) 1/1-P21 ●角館押絵伝承会・制作者育成勉強会 (仙北市観光情報センター「角館駅前蔵」18:30～21:00) 12/16-P26
24	金	●行政相談所開設日 (市役所松木内出張所 13:00～16:00) 1/1-P25 ●せんぼく元気はつらつ隊養成講座 (角館交流センター 10:00～12:00) 12/16-P22
25	土	●Tazawako ステーション Winter Fes2020 (田沢湖駅 10:00～14:00) P18 ●とことこタイム (田沢湖図書館 9:00～12:00) 1/1-P17 ●ごっつお玉手箱列車 (詳しい時間・場所は広報 12月16日号 25ページをご覧ください) 12/16-P25
26	日	●紙風船体験 (紙風船館 10:00～16:00) 10/16-P18
27	月	●サテライト相談会 (市役所中町庁舎 10:00～15:30) 1/1-P25
28	火	●お薬相談会 (クオール薬局田沢湖店 15:00～16:30) P18 ●和さろん (旧石黒(恵)家 10:00～12:00) P19 ●かだれ (田沢湖健康増進センター 10:00～15:00) 1/1-P21
29	水	●無料法律相談 (角館交流センター 13:30～) P18 ●わくわく広場 (さくらっこ 10:30～11:30、13:30～14:30) 1/1-P19
30	木	●中川小学校利活用意見交換会 (中川集落センター 18:00～) P11 ●ココカラ (こころとからだ) 体操教室 (角館武道館 13:30～15:00) P14 ●令和元年度第2回家族介護者交流会 (詳しい時間・場所は広報 18ページをご覧ください) P18 ●すくすく成長記録 Day (さくらっこ 10:00～11:00) 1/1-P19 ●角館押絵伝承会・制作者育成勉強会 (仙北市観光情報センター「角館駅前蔵」18:30～21:00) 12/16-P26
31	金	●夜間納税・納付窓口開設日 (市役所田沢湖・角館・西木庁舎 17:15～19:00) P10 ●中華点心料理教室 (田沢湖健康増進センター 10:00～13:00) 1/1-P16
2/1	土	●白岩城址燈火祭 (白岩平城、白岩城址表参道、白岩前郷通りほか 17:00～20:00) P8 ●かんたん絵本作り教室 (角館公民館 9:30～11:30) 1/1-P16
2	日	
3	月	●こころの電話相談 (10:00～10:50、11:00～11:50) 1/1-P21
4	火	●第9回仙北市総合美術展 (角館町平福記念美術館 9:00～16:30 ※入館は16:00まで) 1/1-P16 16日まで

広報担当者の



FK 新年の番組の書初めを見て、小さい頃に通っていた習字教室を思い出しました。その日の課題の字を何度も書いて渾身の一作を先生に提出、朱書きで直されてまた書く、を繰り返していました。今はパソコンとスマホに頼りっぱなしで字を書く機会が少なくなり、字は下手になる一方。普段からちょっとでも意識しようと思う今日この頃です。



RI 先日、中学2年生以来となるスキーをしてきました。最近趣味で始めたカメラを片手にいざ!と意気込んだもつかの間。リフトから降りられない、勝手に滑り出す、止まれない。カメラを撮る余裕もなく、久しぶりのスキーは幕を閉じました。しかし、まだ冬は始まったばかり。リベンジに燃える自分なのでした。



SG 年末年始は少々食べ過ぎました。クリスマスケーキに始まり、年越しそば、お餅におせち料理。身になっている感じは否めず、恐るおそる乗った体重計は正直に教えてくれます。「食べ過ぎですよ!と…。これではいけないと、スキーに行き体を動かして、でもその分また食べて…。結局のところ元には戻らず、節制を考え中の年明けです。



植物油インキを使用しています。



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。